

五分館だより

第55号

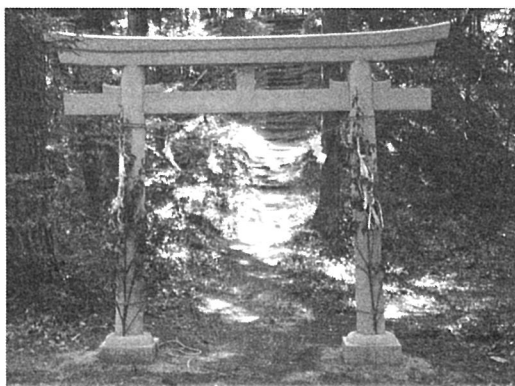
豊丘村公民館
第五分館
編集 社会部
印刷 燦プランニング
(堀本明一)

堀越の今日

平成18年4月現在
戸数 86戸
人口 361人
(男169・女192)

高鳥谷神社 石の鳥居建立される

去る5月5日に高鳥谷神社の例大祭が行われました。
今年は、堀越出身の久保田省市氏より石の鳥居と石碑、腰掛石
が寄進され、お祓と披露がありました。



高鳥谷神社の中段に立派な石の鳥居と石碑と腰掛石が寄進建立されました。寄進下さった方は菖蒲ヶ沢出身(久保田晴男氏実弟)の現在飯田市鼎中平在住の久保田省市さんからです。そこで河野区と堀越区では有難く頂戴致しまして鳥居



西元なおみさん(文美さん)

こんにちは！西部の西元なおみです。私は、天竜川を挟んだ向いの高森町からこの堀越に来ました。結婚して上郷のアパートに住んでいましたが、子供が産まれ一歳が過ぎた頃に堀越に引っ越してきました。そして、あっという間に一年半が過ぎます。上郷では国道沿いのアパートだったため、堀越の寒さはどのくらいだろうと思っていました。引っ越してきた当初は、さすがに朝晩

この人 紹介

西元なおみさん
(文美さん)
(西部)

の寒さを感じました。一年半が過ぎ、ようやく気温の変化に慣れてきたのかなあと思います。生活してみても堀越は、なんといいところも見渡す限りの緑で、子供を育てるには最高によい所だと感じてい

ます。子供も家の周りの土手などが遊び場になり、花や虫を見つけたら、畑への坂道を駆け上ったり、畑へ遊ぶんでいます。子供と散歩をしていると行きかう人達が声をかけてくれ、人と人とのつながりあたたかさが出てうれしいです。自然が豊富で地域の人達があたたかいこの堀越で子供もあたたかいと育ってほしいと思います。家族共々末長くよろしくお願いします。

久保田さんは高鳥谷神社の社殿を立てられた方とうかがっています。また、社殿向かって右側の石灯籠を昭和五十七年に寄進され、平成十三年には現在千葉県で脳神経外科をされている息子さんの久保田基夫さんより寄進され一対の石灯籠が建立されている所です。今回寄進された鳥居については昨平成十七年に大病をしたが、お蔭様で良くなった事と、今年八十歳になられた事を記念して建たせて頂たと云われ又幼少の頃から父親に連れられて神社へ参拝してその折に水汲みや

ら色々と手伝いをよくさせられた、そんな事等で高鳥谷神社に対する思いが非常に強いのだと云われていました。いづれに致しまして大変有難い事で広く皆様にお伝へ致します。尚、久保田様には当日御出席をお願いし感謝の詞を申し上げたい所、都合で御出席頂けなかったため、後日武田区長と私で自宅に赴き感謝状と記念品を渡して参りました。

久保田様から区民の皆様にくれぐれもよろしく伝えたいと思います。



農業委員になつて

小 椋 正 敏 (東)

この度区選考委員の皆様御推薦によりましてその器ではありませんが立候補し当選させていただきました。大変お世話様になります。村議会推薦の委員等の関係もありまだ初委員会、研修会等もありませんので組織上のことや任務等わかりませんが、原稿の締切りの関係上思いついたことを記してみたいと思います。今まで農業委員は一般より十五名、農協より一名村議会の推薦二名の計十九名で組織されている様である。定数減を農業委員会で研究された様だが議会で否決され今回も十九名の様ですが地域的なこともあるだろうがもう少し少なくても豊丘村の農業振興は出来るのではないかと思う。今回私の同年が四名当選したが、私の外の三名は他産業で働き定年後農業に従



て下さいとのことのお言葉がありましたのでお伝へ致します。
社会委員長 越 野 渡



平成18年度 第五分館予算書

収入計金	1,595,250円
支出計金	1,595,250円
差引合計	0円

収入の部

項 目	18年度予算額	17年度予算額	差引増減	備 考
前年度繰越金	225,250	198,085	27,165	
区より助成金	800,000	950,000	▲ 150,000	運動会なし
本館より助成金	435,000	444,000	▲ 9,000	戸数割り86戸
本館事業助成金	90,000	90,000	0	納涼大会
本館事業助成金	45,000	0	45,000	文化祭(堀越まつり)
本館事業助成金	0	110,000	▲ 110,000	区民運動会
桜基金より	0	43,462	▲ 43,462	
収入の部計金	1,595,250	1,835,577	▲ 240,297	

支出の部

項 目	18年度予算額	17年度予算額	差引増減	備 考
地 域 美 化 運 動	80,000	80,000	0	刈払い機代含む
部落対抗球技大会	120,000	120,000	0	賞品(戸数割り)、ボール
納 涼 大 会	200,000	200,000	0	
各種大会参加費	50,000	50,000	0	各種目 5,000円まで
文化・学習活動費	20,000	20,000	0	講演会等
育成会助成金	70,000	70,000	0	
分館だより制作費	100,000	100,000	0	印刷代 4回発行
グループ活動助成金	155,000	150,000	5,000	新規・再活動は5,000円から
堀 越 ま つ り	130,000	0	130,000	
区 民 運 動 会	0	340,000	▲340,000	
備 品 購 入 費	30,000	30,000	0	
事 務 ・ 会 議 費	80,000	80,000	0	
役 員 手 当	368,000	388,000	▲ 20,000	分館長(0,000円)・主事31,000円×2名 2 自 30,000円×12名(規程普通課長員決定による)
役員反省会費	60,000	60,000	0	
公民館補償保険	60,000	60,000	0	庫内・庫外倉庫 1,500万円 大館(11月6日付) 6,000円 遺失(11月6日付) 5,000円 倉庫内蔵庫子 120万円 建物主元屋敷金 120万円
本館役員交流会費	30,000	30,000	0	
予 備 費	42,250	57,547	▲ 15,297	
支出の部計金	1,595,250	1,835,577	▲240,297	

※役員16名を15名に1名減。

平成18年度・19年度 分館役員

分館長 堀本 明一
主 事 宮下 茂(会計)
福島 昭治(本館出席・庶務)

堂・菖 久保田隆弘
駒 沢 林 達也
胡 芝 吉 沢 邦 子
西 部 林 修
中 宮 宮 下 直也・小 椋 貴 広
東 小 椋 健

委嘱役員

久保田和博・小椋信洋・林 寿彦
田島かおる・三澤美恵子

運宮審議委員

堀本啓司(副区長)・河野通久(区社会)
宮下勝美・松下源実・西元敏明・田島 亨
越野富明(本館審議委員)

体育部 (◎部長・○副部長)

◎宮下直也・○小椋 健・小椋貴広・久保田隆弘
小椋信洋・三澤美恵子

社会部

◎久保田和博・○林 達也・林 寿彦・田島かおる

圖書係

◎林 修・吉沢邦子(移動図書手配)

平成18年度 豊丘村公民館第五分館 事業計画表

月	分館役員会内容	本館役員会	分館事業及び本館主催参加事業	主な本館事業及び体協事業
4月	・事業計画・予算について ・審議委員・委員役員について (3役)		・グループ調査	・ナイターソフト開幕(4月～10月)
5月	・運営審議委員会(3役・部長) ・美化運動について ・分館報について(社会部)	・分館長主事会 ・部員会(体育・社会・図書)	・分館報発行(第55号) (5月25日発行)	・少年野球豊丘大会 ・マレットゴルフ場整備(本館体育部役員出席)
6月	・球技大会について		・美化運動(桜の手入れ・草刈)(6月4日(日)) ・倉庫周りとバックネット清掃	・村民ゴルフ大会 ・マレットゴルフ大会
7月	・球技大会について(抽選) ・納涼祭について ・文化祭打合せ(区社会と打合せ)	・分館長主事会 ・部員会(体育・社会・図書)	・球技大会抽選 (6月30日(金)) ・グラウンド整備 (7月16日(日))予備7月23日 ・マレットゴルフ大会 (7月16日(日)) ・球技大会・納涼祭景品準備 (7月30日(日))	・夜間ソフトバレーボール大会開幕(7月～9月) ・少年スポーツ大会
8月	・美化運動について ・堀越まつりについて(1回) (内容検討)		・納涼大会 (8月13日(日)) ・分館対抗球技大会(本館主催)(8月15日(火))	・分館対抗球技大会(本館体育部役員出席) ・24時間ソフトボール大会
9月	・堀越まつりについて(2回) (内容検討) ・分館報について(社会部)	・分館長主事会 ・部員会(体育・社会・図書)	・美化運動(桜の手入れ・草刈)(9月3日(日)) ・分館報発行(第56号) (9月25日発行)	
10月	・堀越まつりについて(3回)		・発表者との打ち合わせ (10月14日(土)) ・堀越まつりプログラム配布 (10月20日(日))	・豊丘村駅伝大会(本館体育部役員出席) ・鬼面山登山 ・夜間バレーボール大会
11月	・分館報について(社会部) ・堀越まつり反省会		・堀越まつり (11月4日(土)) ・グラウンド整備 (11月5日(日))	・歩け走ろう大会(本館体育部役員出席) ・豊丘まつり ・豊丘オープン卓球大会
12月	・運営審議委員会(3役・部長) 12月9日(土)		・分館報発行(第57号) (12月25日発行)	
1月	・村政懇談会について ・スポーツ大会について ・美化運動について		・村政懇談会(1月 日()村の日程による)	
2月	・分館報について(社会部) ・次年度事業計画について	・分館長主事会 ・部員会(体育・社会・図書)	・冬期スポーツ大会 (2月11日(日)) ・公民館学習会(本館日程による) *2月又は3月の中で	・冬期スポーツ大会(本館体育部役員出席) ・公民館学習会 ・夜間バスケットボール大会
3月	・一年間の反省(手当て支給) ・運営審議委員会(3役・部長) 3月31日(土)	・分館長主事会・本館交流会 ・総部員会(体育・社会・図書)	・美化運動(ゴミ拾い) (3月11日(日)) (黒谷線・広域農道他) ・分館報発行(第58号) (3月25日発行)	・マレットゴルフ場整備(本館体育部役員出席)

焼肉用鉄板の貸し出し

本年も焼肉用鉄板とコンロの貸し出し
 を行ないます。
 申込は6月より行ないます。重なった
 場合は申込の早い方を優先いたします。
使用後は綺麗に洗って返却して下さい。

分館倉庫裏にあります。
ガスは、各自で用意してください。

●申込先 堀本明一 電話35-6267

黒
谷
笈

民主党小沢一郎代表の初陣となった衆議院千葉七区補選は、同党公認の前千葉議員の太田和美氏が1千票足らずの僅差で辛勝した。今回の補選は国民の注視の的であった。小泉内閣のもとのここ2年間、衆参補選で連勝し続けた。偽メル問題でどん底に突き落とされた民主党の勝ち目はなかった。小沢氏の登壇で、大きな壁をぶち抜き救世主になるのか、9月勇退を表明している小泉純一郎首相最後の審判だと位置づけられたからだ。さらに、選挙の行方は、9月に予定されている自民党総裁選、民主党の代表選に影響を及ぼすのが確実であろう。

「政権交代こそ真の構造改革」と訴えていたが息を吹き返し一時萎んでいた2大政党の期待が高まる事たろう。

国民にとつては重要な案件が山積みしている。戦塵を払って論陣を展開してほしいものである。

県内でも8月6日県知事選が行なわれるが、対立ばかりしている県議員も行動を起こし違った県会を見せて欲しいものである。

田中県知事が、もし出馬して当選すれば、ふがいない県会議員をさらけ出す事にもなるだろう。

堀本明一